

平成 14年 3月期 決算短信(連結)

平成 14年 5月 30日

上 場 会 社 名 任天堂株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 7974

本社所在都道府県

(URL : <http://www.nintendo.co.jp/kessan/index.html>)

京都府

問合せ先 責任者役職名 常務取締役 経営統括本部長

氏 名 森 仁洋

TEL (075) 662 - 9600

決算取締役会開催日 平成 14年 5月 30日

米国会計基準採用の有無 無

1. 14年 3月期の連結業績 (平成 13年 4月 1日 ~ 平成 14年 3月 31日)

(1)連結経営成績 (記載金額は百万円未満切り捨て表示)

| | 売 上 高 | | 営 業 利 益 | | 経 常 利 益 | |
|---------|---------|------|---------|------|---------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 14年 3月期 | 554,886 | 20.0 | 119,151 | 40.7 | 186,618 | 2.9 |
| 13年 3月期 | 462,502 | 12.8 | 84,697 | 41.6 | 192,247 | 77.5 |

| | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整 後1株当たり 当期純利益 | 株主資本 当期純利益率 | 総資本 経常利益率 | 売上高 経常利益率 |
|---------|---------|------|----------------|---|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 百万円 | % | 円 | 銭 | 円 | 銭 | % | % |
| 14年 3月期 | 106,444 | 10.2 | 751.39 | - | - | - | 12.0 | 16.8 |
| 13年 3月期 | 96,603 | 72.3 | 681.90 | - | - | - | 12.1 | 19.2 |

(注) 持分法投資損益 14年 3月期 127百万円 13年 3月期 731百万円

期中平均株式数(連結) 14年 3月期 141,664,976株 13年 3月期 141,667,581株

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2)連結財政状態

| | 総 資 産 | 株 主 資 本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 |
|---------|-----------|---------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 14年 3月期 | 1,156,715 | 935,075 | 80.8 | 6,600.82 |
| 13年 3月期 | 1,068,568 | 834,951 | 78.1 | 5,893.71 |

(注)期末発行済株式数(連結) 14年 3月期 141,660,536株 13年 3月期 141,668,149株

(3)連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期 末 残 高 |
|---------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 14年 3月期 | 56,234 | 5,117 | 17,146 | 863,116 |
| 13年 3月期 | 122,234 | 12,776 | 16,451 | 785,992 |

(4)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 22社 持分法適用非連結子会社数 1社 持分法適用関連会社数 12社

(5)連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 2社 (除外) 2社 持分法(新規) 0社 (除外) 2社

2. 15年 3月期の連結業績予想 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

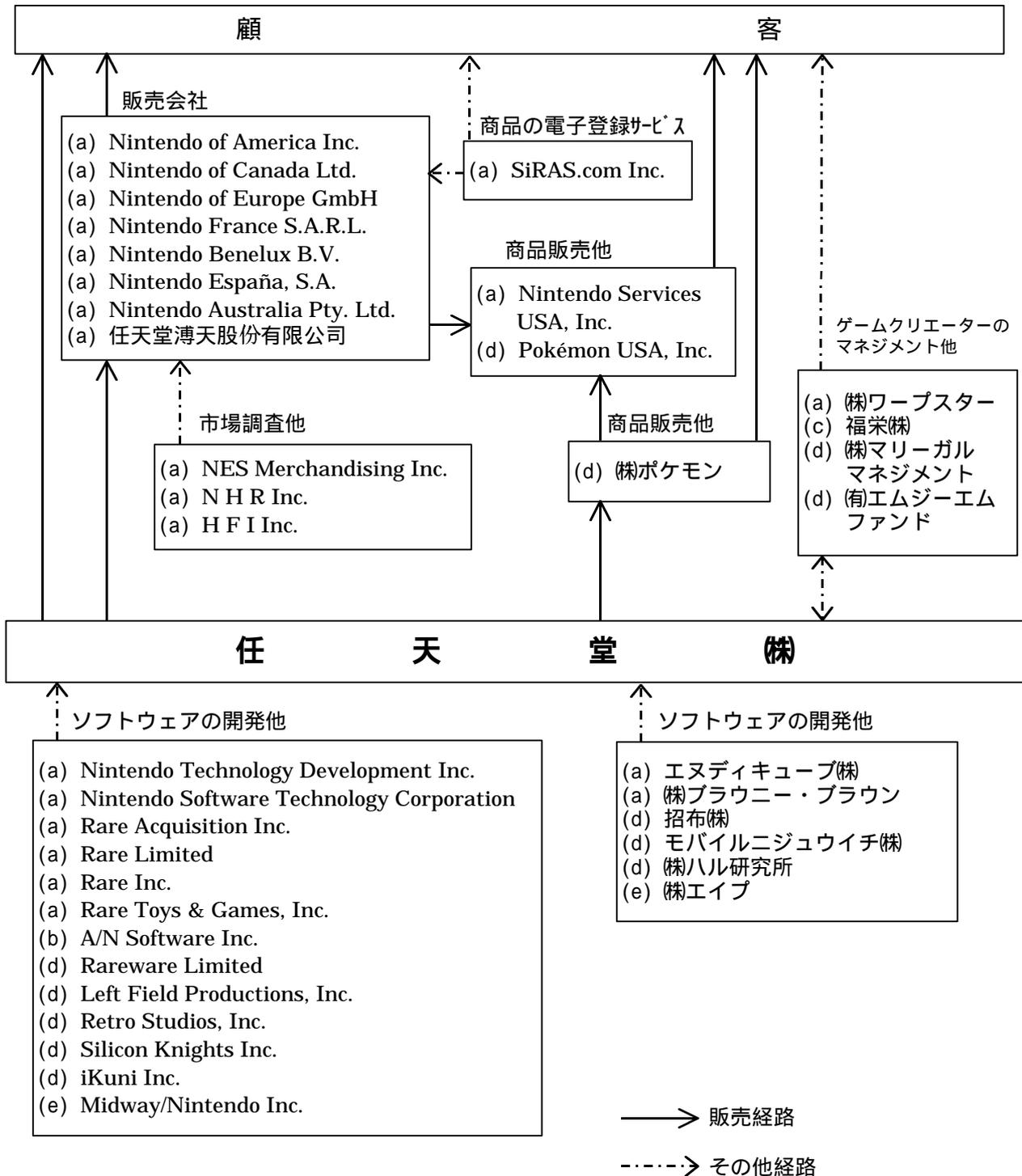
| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 |
|-----|---------|---------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 中間期 | 210,000 | 30,000 | 18,000 |
| 通 期 | 640,000 | 150,000 | 90,000 |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 635円 32銭

上記の予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の4ページを参照願います。

企業集団の状況

当社及び当社の関係会社（当社、子会社24社及び関連会社14社（平成14年3月31日現在）により構成）においては、レジャー機器を中心に事業を展開しています。当社及び関係会社の事業の系統図は次の通りです。



- | | |
|---------------------|-----|
| (a) 連結子会社 | 22社 |
| (b) 非連結子会社で持分法適用会社 | 1社 |
| (c) 非連結子会社で持分法非適用会社 | 1社 |
| (d) 関連会社で持分法適用会社 | 12社 |
| (e) 関連会社で持分法非適用会社 | 2社 |

経営方針

1. 経営の基本方針

当社グループ（当社及び連結子会社）は、ホームエンターテインメントの分野で、主としてコンピュータを利用した新しい娯楽の創造を目指して事業展開を推進しています。

事業の展開においては、世界のユーザーがかつて経験したことのない楽しさ、面白さを持った「遊びの世界」を提供することを最も重視しています。

2. 利益配分に関する基本方針

当社は、会社の成長に必要な設備投資等の資金を内部留保でまかなうことを原則とし、財務面での健全性を維持しつつ、株主の皆様に対しては、長期にわたり安定した配当を継続していくことを基本方針としています。

なお、内部留保資金は、新製品の開発・設備投資・販売の強化、必要に応じた自己株式の買い入れ等に有効に活用してまいります。

3. 投資単位の引下げに関する考え方及び方針等

当社は、個人投資家の拡大や株式の流動性の向上を目的として、すでに平成3年に取引単位を1,000株から100株にするなど、投資していただきやすい環境作りに取り組んでまいりました。

現行の投資単位からのさらなる引下げにつきましては、多額のコストを伴うことからその費用対効果や株式の流動性等を慎重に検討し対処したいと考えています。

4. 中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題

昨今のホームエンターテインメント市場におきましては、技術の進歩によりハードウェアの性能は著しく向上してきましたが、それを十分に活用するソフトウェアの開発が、ますます難しくなっています。当社グループは、これまでに築き上げてきた豊富なキャラクター資産も活用しながら、既存のゲームの概念を超えた新しい仕掛けや、他分野との融合を図ることなどにより、新しい楽しさや面白さを提供することに努めてまいります。

この路線を成功させるため研究開発体制を一段と強化し、また、コスト削減を行うことにより価格競争力を高め、収益の拡大を実現してまいります。

経営成績及び財政状態

1. 当期の概況

当期におけるわが国経済は、低調な個人消費が続き、企業収益の減少、長引く不況などから未だ脱することができず、極めて厳しい状況で推移しました。一方、米国においては、ITバブルの崩壊や同時多発テロ事件の影響で、景気が一時的に後退しましたが、その後個人消費が回復し始め、底打ちしたとの見通しが強くなりました。また、欧州経済も米国の景気減速の影響を受け悪化しましたが、失業率もほぼ横這いで推移し、ようやく景気が上向きになる兆しが見えてきました。

ゲーム業界は、新たな参入企業の登場で、一段と注目されています。

このような状況下で、当社グループは米国や欧州では「ゲームボーイアドバンス」(新携帯型ゲーム機)を、国内や米国では「ニンテンドーゲームキューブ」(新据置型テレビゲーム機)を発売し、ユーザーの皆様へ新たなゲームの世界を提案するとともに、魅力あるソフトウェアの開発に注力してきました。

その結果、当期の売上高は5,548億円(うち、海外売上高4,113億円、輸出比率74.1%)となりました。経常利益につきましては、為替相場が円安に推移したことなどにより、1,866億円、当期純利益は1,064億円となりました。

売上を部門別にみますと、レジャー機器部門においては、「ゲームボーイアドバンス」が順調に売上を伸ばし、従来の「ゲームボーイカラー」からの世代交替が進みました。また対応ソフトウェアでは、「スーパーマリオアドバンス」や「マリオカートアドバンス」などが好評を博しました。「ニンテンドーゲームキューブ」は、その対応ソフトウェア「スマッシュブラザーズDX」が、日本と米国でそれぞれミリオンセラーとなり、「ゲームボーイアドバンス」とリンクさせて遊ぶこともできる「どうぶつの森+(プラス)」も、家族みんなで楽しめるコミュニケーションゲームとして評判になりました。その結果、この部門の売上高は5,527億円となりました。また、その他(トランプ・かるた等)部門での売上高は21億円となりました。

地域別セグメントの状況については、日本・南北アメリカ・欧州のそれぞれにおいて売上高は増加しました。主として、日本・南北アメリカにおいては、「ニンテンドーゲームキューブ」の発売などにより、欧州においては「ゲームボーイアドバンス」の発売などによるものです。

2. キャッシュ・フローの状況

当会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動による資金の増加が投資活動・財務活動による減少を上回り、現金及び現金同等物の期末残高は前期と比べ771億円増加し、8,631億円となりました。各項目別の状況は以下の通りです。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、増加した資金は562億円となりました。これは税金等調整前当期純利益は1,830億円となりましたが、これには外貨預金の評価替えなどによる420億円の為替差益が含まれていることや、法人税等の1,097億円の支払いがあったことなどによります。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は51億円となりました。これは預入れ期間が3ヶ月を超える定期預金については預入れ額よりも払戻し額が多く増加要因となりましたが、生産設備に関する支出や債券などの購入による減少要因がこれを上回ったことによるものです。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、減少した資金は171億円となりました。これは配当金の支払いが169億円あったことなどによります。

3. 次期の見通し

ゲーム市場では、新たなユーザーを獲得するため、より面白く楽しいソフトウェアの開発が益々重視されるようになるとともに、ハードウェアのコスト削減も重要な課題となっています。

このような状況を踏まえ、当社グループは、これまでに発売した各ハードウェアの特性を十分に活かすシステムやソフトウェア、新商品などの開発を強化し、中国での「ニンテンドーゲームキューブ」の生産を開始することなどで、更なる収益の拡大を目指します。

以上により、通期の連結業績については、売上高6,400億円、経常利益1,500億円、当期純利益900億円を見込んでいます。

次期の為替レートは、1ドル=130円、1ユーロ=115円を前提にしています。

また、配当金については、1株につき年間配当額140円(中間70円、期末70円)を予定しています。

業績予想に関する留意事項

本資料で述べられている当社グループの業績予測等は、現時点で入手可能な情報に基づき算定していますが、リスクや不確定要素を含んでいるため、実際の業績とは異なる可能性があります。

連結貸借対照表

| 期 別 科 目 | 前連結会計年度 (13.3.31 現在) | | 当連結会計年度 (14.3.31 現在) | | 増 減 |
|-------------------|-------------------------|-------|-------------------------|-------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 |
| (資 産 の 部) | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 |
| 流 動 資 産 | 958,245 | 89.7 | 1,037,770 | 89.7 | 79,524 |
| 現 金 及 び 預 金 | 824,937 | | 894,547 | | 69,609 |
| 受 取 手 形 及 び 売 掛 金 | 54,715 | | 45,861 | | 8,854 |
| 有 価 証 券 | 13,087 | | 10,108 | | 2,978 |
| た な 卸 資 産 | 22,560 | | 43,868 | | 21,308 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 34,766 | | 34,467 | | 299 |
| そ の 他 | 13,848 | | 15,168 | | 1,319 |
| 貸 倒 引 当 金 | 5,671 | | 6,251 | | 579 |
| 固 定 資 産 | 110,322 | 10.3 | 118,945 | 10.3 | 8,622 |
| 有 形 固 定 資 産 | 64,815 | 6.1 | 66,681 | 5.8 | 1,865 |
| 建 物 及 び 構 築 物 | 25,936 | | 26,196 | | 259 |
| 機 械 装 置 及 び 運 搬 具 | 1,280 | | 2,231 | | 951 |
| 工 具 器 具 備 品 | 2,957 | | 3,206 | | 249 |
| 土 地 | 34,612 | | 35,045 | | 432 |
| 建 設 仮 勘 定 | 29 | | 1 | | 27 |
| 無 形 固 定 資 産 | 478 | 0.0 | 174 | 0.0 | 304 |
| ソ フ ト ウ ェ ア 他 | 478 | | 174 | | 304 |
| 投 資 そ の 他 の 資 産 | 45,028 | 4.2 | 52,089 | 4.5 | 7,061 |
| 投 資 有 価 証 券 | 28,471 | | 32,589 | | 4,117 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 14,640 | | 12,496 | | 2,144 |
| そ の 他 | 2,008 | | 7,092 | | 5,084 |
| 貸 倒 引 当 金 | 92 | | 89 | | 2 |
| 資 産 合 計 | 1,068,568 | 100.0 | 1,156,715 | 100.0 | 88,147 |

| 期 別 科 目 | 前連結会計年度 (13.3.31 現在) | | 当連結会計年度 (14.3.31 現在) | | 増 減 |
|-----------------------------|-------------------------|-------|-------------------------|-------|---------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 |
| (負債の部) | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 |
| 流動負債 | 224,753 | 21.0 | 212,208 | 18.3 | 12,545 |
| 支払手形及び買掛金 | 84,244 | | 106,685 | | 22,440 |
| 未払法人税等 | 65,074 | | 30,376 | | 34,697 |
| 賞与引当金 | 1,511 | | 1,610 | | 99 |
| その他 | 73,922 | | 73,535 | | 386 |
| 固定負債 | 6,016 | 0.6 | 6,403 | 0.6 | 386 |
| 長期未払金 | 418 | | 299 | | 118 |
| 退職給付引当金 | 4,017 | | 4,416 | | 399 |
| 役員退職引当金 | 1,581 | | 1,687 | | 105 |
| 負債合計 | 230,769 | 21.6 | 218,611 | 18.9 | 12,158 |
| (少数株主持分) | | | | | |
| 少数株主持分 | 2,846 | 0.3 | 3,028 | 0.3 | 181 |
| (資本の部) | | | | | |
| 資本金 | 10,065 | 0.9 | 10,065 | 0.9 | - |
| 資本準備金 | 11,584 | 1.1 | 11,584 | 1.0 | - |
| 連結剰余金 | 815,457 | 76.3 | 904,732 | 78.2 | 89,274 |
| <small>その他有価証券評価差額金</small> | 2,438 | 0.2 | 3,848 | 0.3 | 1,409 |
| <small>為替換算調整勘定</small> | 4,577 | 0.4 | 5,025 | 0.4 | 9,602 |
| <small>自己株式</small> | 16 | 0.0 | 180 | 0.0 | 163 |
| 資本合計 | 834,951 | 78.1 | 935,075 | 80.8 | 100,123 |
| 負債、少数株主持分 及び資本合計 | 1,068,568 | 100.0 | 1,156,715 | 100.0 | 88,147 |

連結損益計算書

| 期 別 科 目 | 前連結会計年度 (12.4.1～13.3.31) | | 当連結会計年度 (13.4.1～14.3.31) | | 増 減 | |
|--------------|-----------------------------|-------|-----------------------------|-------|--------|-------|
| | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 増減率 |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 売 上 高 | 462,502 | 100.0 | 554,886 | 100.0 | 92,383 | 20.0 |
| 売 上 原 価 | 278,462 | 60.2 | 334,620 | 60.3 | 56,157 | 20.2 |
| 売上総利益 | 184,040 | 39.8 | 220,266 | 39.7 | 36,225 | 19.7 |
| 販売費及び一般管理費 | 99,342 | 21.5 | 101,114 | 18.2 | 1,772 | 1.8 |
| 営業利益 | 84,697 | 18.3 | 119,151 | 21.5 | 34,453 | 40.7 |
| 営業外収益 | 109,069 | 23.6 | 68,715 | 12.3 | 40,353 | 37.0 |
| 受取利息 | 39,133 | | 22,904 | | 16,229 | |
| 為替差益 | 66,335 | | 43,419 | | 22,915 | |
| その他 | 3,600 | | 2,391 | | 1,209 | |
| 営業外費用 | 1,520 | 0.3 | 1,248 | 0.2 | 271 | 17.9 |
| 売上割引 | 306 | | 473 | | 166 | |
| 持分法による投資損失 | 731 | | 127 | | 603 | |
| その他 | 482 | | 647 | | 164 | |
| 経常利益 | 192,247 | 41.6 | 186,618 | 33.6 | 5,628 | 2.9 |
| 特別利益 | 470 | 0.1 | 1,284 | 0.2 | 813 | 172.8 |
| 貸倒引当金戻入額 | 152 | | 495 | | 343 | |
| 投資有価証券評価損戻入額 | - | | 186 | | 186 | |
| 固定資産売却益 | 34 | | 600 | | 566 | |
| 投資有価証券売却益 | - | | 2 | | 2 | |
| 持分変動利益 | 284 | | - | | 284 | |
| 特別損失 | 24,066 | 5.2 | 4,879 | 0.8 | 19,186 | 79.7 |
| 固定資産処分損 | 1,172 | | 141 | | 1,030 | |
| 投資有価証券評価損 | 13,562 | | 4,458 | | 9,104 | |
| 関係会社事業整理損 | 3,343 | | 280 | | 3,063 | |
| 土地評価損 | 5,988 | | - | | 5,988 | |
| 税金等調整前当期純利益 | 168,651 | 36.5 | 183,023 | 33.0 | 14,371 | 8.5 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 93,710 | 20.3 | 74,351 | 13.4 | 19,358 | 20.7 |
| 法人税等調整額 | 21,358 | 4.6 | 2,445 | 0.4 | 23,803 | 111.5 |
| 少数株主利益 | 303 | 0.1 | 218 | 0.0 | 84 | 27.9 |
| 当期純利益 | 96,603 | 20.9 | 106,444 | 19.2 | 9,841 | 10.2 |

連結剰余金計算書

| 期 別 科 目 | 前連結会計年度 (12.4.1 ~ 13.3.31) | 当連結会計年度 (13.4.1 ~ 14.3.31) | 増 減 |
|----------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------|
| | 金 額 | 金 額 | 金 額 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 連結剰余金期首残高 | 735,850 | 815,457 | 79,607 |
| 連結剰余金増加高 | 174 | - | 174 |
| 持分法適用会社増加に伴う連結剰余金増加高 | 174 | - | 174 |
| 連結剰余金減少高 | 17,170 | 17,170 | 0 |
| 配当金 | 17,000 | 17,000 | 0 |
| 役員賞与 | 170 | 170 | - |
| 当期純利益 | 96,603 | 106,444 | 9,841 |
| 連結剰余金期末残高 | 815,457 | 904,732 | 89,274 |

連結キャッシュ・フロー計算書

| 期 別 科 目 | 前連結会計年度 (12.4.1～13.3.31) | 当連結会計年度 (13.4.1～14.3.31) |
|--------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 金 額 | 金 額 |
| | 百万円 | 百万円 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 168,651 | 183,023 |
| 減価償却費 | 4,537 | 5,639 |
| 貸倒引当金の増減額（は減少） | 1,077 | 248 |
| 退職給付引当金の増減額（は減少） | 3,776 | 213 |
| 受取利息及び受取配当金 | 39,245 | 23,029 |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 為替差損益（は差益） | 66,563 | 42,093 |
| 有価証券売却益 | 156 | 5 |
| 投資有価証券評価損 | 13,562 | 4,458 |
| 土地評価損 | 5,988 | - |
| 持分法による投資損益（は利益） | 731 | 127 |
| 売上債権の増減額（は増加） | 25,648 | 10,983 |
| たな卸資産の増減額（は増加） | 9,701 | 21,308 |
| 仕入債務の増減額（は減少） | 5,027 | 22,189 |
| 未払消費税等の増減額（は減少） | 1,293 | 498 |
| 役員賞与の支払額 | 170 | 170 |
| その他 | 9,440 | 2,031 |
| 小計 | 133,246 | 142,807 |
| 利息及び配当金の受取額 | 39,464 | 23,201 |
| 利息の支払額 | 0 | 0 |
| 法人税等の支払額 | 50,475 | 109,773 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 122,234 | 56,234 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | 58,980 | 140,959 |
| 定期預金の払戻による収入 | 17,429 | 155,057 |
| 有価証券の取得による支出 | 134,796 | 59,746 |
| 有価証券の売却による収入 | 206,048 | 59,202 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 10,836 | 13,096 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 134 | 886 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 6,005 | 24,033 |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 17,968 |
| その他 | 216 | 396 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 12,776 | 5,117 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 少数株主に対する株式発行による収入 | 501 | 5 |
| 自己株式の取得による支出 | 230 | 270 |
| 自己株式の売却による収入 | 266 | 113 |
| 配当金の支払額 | 16,988 | 16,994 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 16,451 | 17,146 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 73,369 | 43,154 |
| 現金及び現金同等物の増減額（は減少） | 191,929 | 77,123 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 594,062 | 785,992 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 785,992 | 863,116 |

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社 22社 Nintendo of America Inc. NES Merchandising Inc. NHR Inc. HFI Inc.
SiRAS.com Inc. Nintendo of Canada Ltd. Nintendo of Europe GmbH
Nintendo France S.A.R.L. Nintendo Benelux B.V. Nintendo España, S.A.
Nintendo Australia Pty. Ltd. Nintendo Technology Development Inc.
Nintendo Software Technology Corporation Nintendo Services USA, Inc.
Rare Acquisition Inc. Rare Limited Rare Inc. Rare Toys & Games, Inc.
任天堂溥天股份有限公司 エヌディキューブ(株) (株)ブラウニー・ブラウン
(株)ワープスター

Nintendo Services USA, Inc.及び(株)ワープスターについては、新たに出資したことから、当連結会計年度より連結の範囲に含めることとし、Nintendo Software Canada Inc.については平成14年3月25日をもって、またNintendo Services Ltd.については、平成14年3月28日をもって清算したため、連結の範囲から除外しています。

非連結子会社 2社 福栄(株) A/N Software Inc.

上記の2社は、重要と認められないため連結範囲より除外しています。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用

非連結子会社 1社 A/N Software Inc.

持分法適用

関連会社 12社 (株)マリーガルマネジメント (有)エムジーエムファンド (株)ポケモン
招布(株) モバイルニジュウイチ(株) (株)ハル研究所
Rareware Limited Left Field Productions, Inc. Retro Studios, Inc.
Silicon Knights Inc. iKuni Inc. Pokémon USA, Inc.

The Pokémon Company LLCについては、平成13年8月30日をもって、また(株)ランドネットディディについては、平成14年1月31日をもって清算したため、持分法適用の範囲から除外しています。

上記持分法適用関連会社のうち、決算日が連結決算日と異なる会社については、各社の事業年度に係る財務諸表を使用しています。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、決算日が連結決算日と異なる会社は、任天堂溥天股份有限公司、Rare Limited、Rare Inc.及びRare Toys & Games, Inc.の4社で12月31日です。連結決算日との差は3ヶ月以内であるため、当該連結子会社の事業年度に係る財務諸表を基礎として連結を行っています。但し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っています。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

(イ) 有価証券

満期保有目的の債券 ----- 償却原価法（定額法）

その他有価証券

時価のあるもの ----- 決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は部分資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）

時価のないもの ----- 移動平均法による原価法

(ロ) デリバティブ ----- 時価法

(ハ) たな卸資産 ----- 移動平均法による低価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(イ) 有形固定資産

提出会社及び国内連結子会社 ----- 定率法（一部の工具器具備品については、経済的陳腐化に応じた耐用年数に基づいて償却しています。）

なお、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法を採用しています。

在外連結子会社 ----- 経済的見積耐用年数による定額法

主な耐用年数は以下のとおりです。

建物及び構築物 ----- 3～60年

(ロ) 無形固定資産 ----- 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（主に5年）に基づく定額法を採用しています。

(3) 重要な引当金の計上基準

(イ) 貸倒引当金

提出会社及び国内連結子会社では、債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しています。在外連結子会社では、個別に債権の回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しています。

(ロ) 賞与引当金

提出会社では、従業員に対して支給する賞与に充てるため、支給見込額基準により計上しています。

(ハ) 退職給付引当金

提出会社及び一部連結子会社では、従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しています。

数理計算上の差異については、主として発生年度に費用処理しています。

(ニ) 役員退職引当金

提出会社では、役員の退職慰労金支給に備えるため、役員退職慰労金支給規程に基づき年度末要支給額を計上しています。

(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。なお、在外連結子会社等の資産及び負債は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は「少数株主持分」及び資本の部における「為替換算調整勘定」に含めています。

(5) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっています。

5. 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項

連結子会社の資産及び負債の評価については、全面時価評価法を採用しています。

6. 利益処分項目等の取扱いに関する事項

連結剰余金計算書は、連結会社の利益処分について、連結会計年度中に確定した利益処分に基づいて作成しています。

7. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなります。

(注記事項)

(連結貸借対照表関係)

| | 前連結会計年度 (13.3.31現在) | 当連結会計年度 (14.3.31現在) |
|---------------|------------------------|------------------------|
| 有形固定資産減価償却累計額 | 30,052 百万円 | 33,530 百万円 |

(連結損益計算書関係)

| | 前連結会計年度 (12.4.1～13.3.31) | 当連結会計年度 (13.4.1～14.3.31) |
|----------|-----------------------------|-----------------------------|
| 研究開発費の総額 | 16,591 百万円 | 16,791 百万円 |

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

| | 前連結会計年度 (12.4.1～13.3.31) | 当連結会計年度 (13.4.1～14.3.31) |
|------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 現金及び預金勘定 | 824,937 百万円 | 894,547 百万円 |
| 償還期間が3ヶ月以内の債券等 | 4,497 百万円 | - 百万円 |
| 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | 43,443 百万円 | 31,430 百万円 |
| 現金及び現金同等物 | 785,992 百万円 | 863,116 百万円 |

(リース取引)

| | 前連結会計年度 (12.4.1～13.3.31) | 当連結会計年度 (13.4.1～14.3.31) |
|--|-----------------------------|-----------------------------|
|--|-----------------------------|-----------------------------|

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

| | (工具器具備品等) | (工具器具備品等) |
|------------|-----------|-----------|
| 取得価額相当額 | 580 百万円 | 829 百万円 |
| 減価償却累計額相当額 | 342 百万円 | 411 百万円 |
| 期末残高相当額 | 237 百万円 | 417 百万円 |

2. 未経過リース料期末残高相当額

| | | |
|-------|---------|---------|
| 1 年以内 | 107 百万円 | 220 百万円 |
| 1 年超 | 130 百万円 | 196 百万円 |
| 合 計 | 237 百万円 | 417 百万円 |

3. 支払リース料及び減価償却費相当額

| | | |
|----------|---------|---------|
| 支払リース料 | 135 百万円 | 214 百万円 |
| 減価償却費相当額 | 135 百万円 | 214 百万円 |

4. 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。

オペレーティング・リース取引

未経過リース料

| | | |
|-------|---------|-----------|
| 1 年以内 | 89 百万円 | 459 百万円 |
| 1 年超 | 334 百万円 | 4,224 百万円 |
| 合 計 | 424 百万円 | 4,683 百万円 |

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

当社グループの取扱製品をその種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性にて判別したところ、全セグメントの売上高の合計、営業損益及び全セグメントの資産の金額の合計に占める「レジャー機器」の割合が、いずれも90%を超えていて、また、当該セグメント以外で、開示基準に該当するセグメントがありません。従って、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

2. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(12.4.1~13.3.31)

(単位:百万円)

| | 日本 | 南北アメリカ | 欧州 | その他の地域 | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|---------------------------|----------------|----------------|---------------|--------------|----------------|------------------|----------------|
| 売上高及び営業損益 | | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 142,166 | 237,864 | 73,842 | 8,630 | 462,502 | - | 462,502 |
| (2) セグメント間の内部売 上高又は振替高 | 209,037 | 684 | 8,854 | 6 | 218,582 | (218,582) | - |
| 計 | <u>351,204</u> | <u>238,548</u> | <u>82,696</u> | <u>8,636</u> | <u>681,085</u> | <u>(218,582)</u> | <u>462,502</u> |
| 営業費用 | 300,472 | 209,165 | 74,051 | 8,233 | 591,922 | (214,117) | 377,804 |
| 営業利益 | 50,731 | 29,382 | 8,645 | 403 | 89,162 | (4,464) | 84,697 |
| 資産 | 909,722 | 228,747 | 66,214 | 4,393 | 1,209,076 | (140,508) | 1,068,568 |

当連結会計年度(13.4.1~14.3.31)

(単位:百万円)

| | 日本 | 南北アメリカ | 欧州 | その他の地域 | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|---------------------------|----------------|----------------|---------------|--------------|----------------|------------------|----------------|
| 売上高及び営業損益 | | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 171,331 | 283,427 | 94,259 | 5,868 | 554,886 | - | 554,886 |
| (2) セグメント間の内部売 上高又は振替高 | 275,923 | 932 | 3,425 | 0 | 280,281 | (280,281) | - |
| 計 | <u>447,254</u> | <u>284,360</u> | <u>97,684</u> | <u>5,868</u> | <u>835,167</u> | <u>(280,281)</u> | <u>554,886</u> |
| 営業費用 | 382,489 | 252,984 | 92,132 | 5,768 | 733,375 | (297,640) | 435,735 |
| 営業利益 | 64,764 | 31,375 | 5,551 | 100 | 101,792 | 17,358 | 119,151 |
| 資産 | 988,187 | 176,967 | 52,597 | 3,052 | 1,220,804 | (64,088) | 1,156,715 |

3. 海外売上高

前連結会計年度(12.4.1~13.3.31)

(単位:百万円)

| | 南北アメリカ | 欧州 | その他の地域 | 計 |
|-------------------|---------|--------|--------|---------|
| 海外売上高 | 238,779 | 96,788 | 13,270 | 348,839 |
| 連結売上高 | | | | 462,502 |
| 連結売上高に占める海外売上高の割合 | 51.6% | 20.9% | 2.9% | 75.4% |

当連結会計年度(13.4.1~14.3.31)

(単位:百万円)

| | 南北アメリカ | 欧州 | その他の地域 | 計 |
|-------------------|---------|---------|--------|---------|
| 海外売上高 | 284,521 | 116,161 | 10,620 | 411,304 |
| 連結売上高 | | | | 554,886 |
| 連結売上高に占める海外売上高の割合 | 51.3% | 20.9% | 1.9% | 74.1% |

(税効果会計)

(単位:百万円)

| 前連結会計年度 (13.3.31現在) | 当連結会計年度 (14.3.31現在) |
|--|--|
| 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 | 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 |
| 繰延税金資産 | 繰延税金資産 |
| たな卸資産における連結会社間 未実現利益及び評価減 | 未払金・未払費用 |
| 13,095 | 20,383 |
| 未払費用 | たな卸資産における連結会社間 未実現利益及び評価減 |
| 8,814 | 9,720 |
| 研究開発費 | 研究開発費 |
| 7,279 | 5,458 |
| 未払事業税 | 土地評価損 |
| 5,713 | 2,515 |
| 投資有価証券評価損 | 未払事業税 |
| 5,402 | 2,459 |
| 土地評価損 | 貸倒引当金繰入超過額 |
| 2,515 | 2,222 |
| 貸倒引当金繰入超過額 | 退職給付引当金 |
| 1,798 | 1,806 |
| 退職給付引当金 | 著作権料 |
| 1,746 | 1,477 |
| 著作権料 | その他 |
| 1,407 | 7,182 |
| 繰越欠損金 | 繰延税金資産 小計 |
| 425 | 53,224 |
| その他 | 評価性引当額 |
| 6,110 | 1,667 |
| 繰延税金資産 小計 | 繰延税金資産 合計 |
| 54,310 | 51,556 |
| 評価性引当額 | |
| 1,059 | |
| 繰延税金資産 合計 | |
| 53,251 | |
| 繰延税金負債 | 繰延税金負債 |
| その他有価証券評価差額 | その他有価証券評価差額 |
| 1,765 | 2,786 |
| 関係会社留保利益 | 関係会社留保利益 |
| 1,330 | 851 |
| その他 | その他 |
| 747 | 954 |
| 繰延税金負債 合計 | 繰延税金負債 合計 |
| 3,843 | 4,592 |
| 繰延税金資産の純額 | 繰延税金資産の純額 |
| 49,407 | 46,963 |
| 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 | 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 |
| 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が、法定実効税率の100分の5以下であるため、記載を省略しています。 | 同左 |

(有価証券)

前連結会計年度(13.3.31現在)

(単位:百万円)

1. その他有価証券で時価のあるもの

| | 取得原価 | 連結貸借対照表計上額 | 差額 |
|--------------------------|--------|------------|--------|
| (連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの) | | | |
| 株式 | 3,020 | 7,224 | 4,204 |
| 小計 | 3,020 | 7,224 | 4,204 |
| (連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの) | | | |
| 株式 | 2,121 | 1,813 | 308 |
| 債券 | 25,507 | 13,098 | 12,409 |
| 小計 | 27,629 | 14,911 | 12,717 |
| 合計 | 30,649 | 22,136 | 8,513 |

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額

(1) 満期保有目的の債券

| | |
|------------|-------|
| コマーシャルペーパー | 9,109 |
| 非上場外国債券 | 3,478 |

(2) その他有価証券

| | |
|---------|-------|
| 非上場外国債券 | 5,000 |
|---------|-------|

3. その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の今後の償還予定額

| | 1年以内 | 1年超10年以内 |
|------------|--------|----------|
| コマーシャルペーパー | 9,109 | - |
| 非上場外国債券 | 3,478 | 5,000 |
| 合計 | 12,587 | 5,000 |

上記のほか、満期のある非上場外国債券(13,098百万円)がありますが、株式に転換されることが確実であるため、償還予定額には含めていません。

当連結会計年度(14.3.31現在)

(単位:百万円)

1. その他有価証券で時価のあるもの

| | 取得原価 | 連結貸借対照表計上額 | 差額 |
|--------------------------|--------|------------|-------|
| (連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの) | | | |
| 株式 | 11,975 | 18,610 | 6,634 |
| (連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの) | | | |
| 株式 | 1,872 | 1,750 | 121 |
| 合計 | 13,847 | 20,360 | 6,512 |

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額

(1) 満期保有目的の債券

| | |
|------------|-------|
| コマーシャルペーパー | 5,443 |
| 非上場外国債券 | 4,665 |

(2) その他有価証券

| | |
|---------|-------|
| 非上場外国債券 | 6,000 |
| 優先出資証券 | 5,000 |

3. その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の今後の償還予定額

| | 1年以内 | 1年超5年以内 |
|------------|--------|---------|
| コマーシャルペーパー | 5,443 | - |
| 非上場外国債券 | 4,665 | 1,000 |
| 合計 | 10,108 | 1,000 |

(デリバティブ取引)

1. 取引の状況に関する事項

前連結会計年度(13.3.31現在)

当社グループにおいては、外貨預金等の残高の範囲で先物為替予約、通貨オプション取引等を行う以外、デリバティブ取引はありません。

また、短期金融資産の運用利回り向上や、為替や金利の変動リスクをやわらげるためにデリバティブ取引を行うことがありますが、投機的な目的で行うことはありません。なお、この取引は短期に限ってであり、契約先は信用度の高い金融機関であるため、契約不履行によるリスクはほとんどないと認識しています。また、取締役社長、管掌取締役の承認を得て財務部のみが取引の実行及び管理を行っています。

当連結会計年度(14.3.31現在)

当社グループにおいては、当社でのみデリバティブ取引を行っています。

当社は、外貨預金等の残高の範囲で先物為替予約、通貨オプション取引等を行う以外、デリバティブ取引はありません。

また、短期金融資産の運用利回り向上や、為替や金利の変動リスクをやわらげるためにデリバティブ取引を行うことがありますが、投機的な目的で行うことはありません。なお、この取引は短期に限ってであり、契約先は信用度の高い金融機関であるため、契約不履行によるリスクはほとんどないと認識しています。また、取締役社長、管掌取締役の承認を得て財務部のみが取引の実行及び管理を行っています。

2. 取引の時価等に関する事項

(単位:百万円)

| 区分 | 取引の種類 | 前連結会計年度 (13.3.31 現在) | | | | 当連結会計年度 (14.3.31 現在) | | | |
|-----------|-----------|-------------------------|-------|-------|-------|-------------------------|-------|----|------|
| | | 契約額等 | | 時価 | 評価損益 | 契約額等 | | 時価 | 評価損益 |
| | | | うち1年超 | | | | うち1年超 | | |
| 市場取引以外の取引 | 通貨オプション取引 | | | | | | | | |
| | 売建 | | | | | | | | |
| | コール | | | | | | | | |
| | 米ドル | 72,090 | - | 2,782 | 1,953 | - | - | - | - |
| | | (828) | (-) | | | (-) | (-) | | |
| | 買建 | | | | | | | | |
| | プット | | | | | | | | |
| | 米ドル | 72,090 | - | 637 | 191 | - | - | - | - |
| | | (828) | (-) | | | (-) | (-) | | |
| | 合計 | - | - | - | 2,144 | - | - | - | - |

上記契約額等の()内の金額はオプション料です。

(退職給付)

1. 採用している退職給付制度の概要

提出会社では、確定給付型の制度として、適格退職年金制度及び退職一時金制度を設けています。また、従業員の退職等に関して割増退職金を支払う場合があります。

一部在外連結子会社は、確定給付型制度のほか、確定拠出型制度を設けています。

2. 退職給付債務に関する事項

| | 前連結会計年度 (13.3.31現在) | (単位:百万円) 当連結会計年度 (14.3.31現在) |
|-------------------------|------------------------|------------------------------------|
| イ.退職給付債務 | 14,362 | 15,550 |
| ロ.年金資産 | 9,536 | 9,931 |
| ハ.未積立退職給付債務(イ+ロ) | 4,825 | 5,619 |
| ニ.会計基準変更時差異の未処理額 | - | - |
| ホ.未認識数理計算上の差異 | 89 | 920 |
| ヘ.未認識過去勤務債務(債務の減額) | 718 | 281 |
| ト.連結貸借対照表計上額純額(ハ+ニ+ホ+ヘ) | 4,017 | 4,416 |
| チ.前払年金費用 | - | - |
| リ.退職給付引当金(ト-チ) | 4,017 | 4,416 |

3. 退職給付費用に関する事項

| | 前連結会計年度 (12.4.1~13.3.31) | (単位:百万円) 当連結会計年度 (13.4.1~14.3.31) |
|-----------------------|-----------------------------|---|
| イ.勤務費用 | 842 | 1,095 |
| ロ.利息費用 | 437 | 550 |
| ハ.期待運用収益 | 248 | 282 |
| ニ.会計基準変更時差異の費用処理額 | 563 | - |
| ホ.数理計算上の差異の費用処理額 | 1,420 | 613 |
| ヘ.過去勤務債務の費用処理額 | 721 | 510 |
| ト.退職給付費用(イ+ロ+ハ+ニ+ホ+ヘ) | 2,610 | 2,488 |

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

| | | |
|------------------|-----------------|---------------|
| イ.退職給付見込額の期間配分方法 | 期間定額基準 | 期間定額基準 |
| ロ.割引率 | 1.5% ~ 7.0% | 1.5% ~ 7.0% |
| ハ.期待運用収益率 | 1.5% ~ 8.0% | 1.5% ~ 8.0% |
| ニ.過去勤務債務の額の処理年数 | 1 ~ 10年 | 1 ~ 10年 |
| ホ.数理計算上の差異の処理年数 | 提出会社では発生年度に一括処理 | 主として発生年度に一括処理 |
| ヘ.会計基準変更時差異の処理年数 | 発生年度に一括処理 | ————— |

(生産、受注及び販売の状況)

(1)生産実績

(単位:百万円)

| 部門 | 主要製品 | 前連結会計年度 (12.4.1~13.3.31) | | 当連結会計年度 (13.4.1~14.3.31) | |
|----------------------------|----------------------|-----------------------------|------|-----------------------------|------|
| | | 受注高 | 受注残高 | 受注高 | 受注残高 |
| レ ジ ャ ー 機 器 | 携帯型ゲーム機本体 | 139,908 | | 180,707 | |
| | 据置型ゲーム機本体 | 17,981 | | 107,191 | |
| | その他 | 16,435 | | 28,197 | |
| | 小計 | 174,324 | | 316,096 | |
| レ ジ ャ ー 機 器 | 携帯型ゲーム機用ソフト | 143,617 | | 160,439 | |
| | 据置型ゲーム機用ソフト | 136,416 | | 63,281 | |
| | その他 | 219 | | - | |
| | 小計 | 280,253 | | 223,721 | |
| レジャー機器計 | | 454,578 | | 539,817 | |
| その他 | トランプ・かるた・トレーディングカード他 | 2,638 | | 1,278 | |
| 合計 | | 457,217 | | 541,096 | |

(2)受注状況

(単位:百万円)

| 部門 | 主要製品 | 前連結会計年度 (12.4.1~13.3.31) | | 当連結会計年度 (13.4.1~14.3.31) | |
|----------------------------|---------|-----------------------------|-------|-----------------------------|-------|
| | | 受注高 | 受注残高 | 受注高 | 受注残高 |
| レ ジ ャ ー 機 器 | 携帯型ゲーム機 | 49,528 | 3,095 | 79,065 | 3,916 |
| | 据置型ゲーム機 | 20,699 | 286 | 13,266 | 849 |
| | 合計 | 70,228 | 3,381 | 92,331 | 4,765 |

(3)販売実績

(単位:百万円)

| 部門 | 主要製品 | 前連結会計年度 (12.4.1~13.3.31) | | 当連結会計年度 (13.4.1~14.3.31) | |
|----------------------------|----------------------|-----------------------------|------|-----------------------------|------|
| | | 受注高 | 受注残高 | 受注高 | 受注残高 |
| レ ジ ャ ー 機 器 | 携帯型ゲーム機本体 | 123,396 | | 189,753 | |
| | 据置型ゲーム機本体 | 29,694 | | 99,256 | |
| | その他 | 21,642 | | 26,878 | |
| | 小計 | 174,733 | | 315,887 | |
| レ ジ ャ ー 機 器 | 携帯型ゲーム機用ソフト | 139,468 | | 164,779 | |
| | 据置型ゲーム機用ソフト | 129,392 | | 63,858 | |
| | ロイヤリティ収入・コンテンツ収入 | 14,629 | | 8,130 | |
| | その他 | 284 | | 130 | |
| 小計 | | 283,775 | | 236,898 | |
| レジャー機器計 | | 458,508 | | 552,785 | |
| その他 | トランプ・かるた・トレーディングカード他 | 3,993 | | 2,100 | |
| 合計 | | 462,502 | | 554,886 | |

平成 14年 3月期 個別財務諸表の概要

平成 14年 5月 30日

上場会社名 任天堂株式会社

上場取引所 東大

コード番号 7974

本社所在都道府県

(URL : <http://www.nintendo.co.jp/kessan/index.html>)

京都府

問合せ先 責任者役職名 常務取締役 経営統括本部長

氏名 森 仁洋

TEL (075) 662 - 9600

決算取締役会開催日 平成 14年 5月 30日

中間配当制度の有無 有

定時株主総会開催日 平成 14年 6月 27日

単元株制度採用の有無 有 (1 単元 100 株)

1. 14年 3月期の業績 (平成 13年 4月 1日 ~ 平成 14年 3月 31日)

(1)経営成績 (記載金額は百万円未満切り捨て表示)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | |
|---------|---------|------|--------|------|---------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 14年 3月期 | 447,101 | 27.4 | 65,033 | 28.2 | 144,788 | 12.0 |
| 13年 3月期 | 351,066 | 15.2 | 50,741 | 51.4 | 164,533 | 118.0 |

| | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整 後1株当たり 当期純利益 | 株主資本 当期純利益率 | 総資本 経常利益率 | 売上高 経常利益率 |
|---------|--------|------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 百万円 | % | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 14年 3月期 | 80,323 | 7.4 | 567.00 | - | 9.8 | 14.7 | 32.4 |
| 13年 3月期 | 86,777 | 76.7 | 612.54 | - | 11.6 | 18.4 | 46.9 |

(注) 期中平均株式数 14年 3月期 141,664,976 株 13年 3月期 141,669,000株

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2)配当状況

| | 1株当たり年間配当金 | | | 配当金総額 (年間) | 配当性向 | 株主資本 配当率 |
|---------|------------|-------|-------|---------------|------|-------------|
| | 中間 | 期末 | 円 銭 | | | |
| 14年 3月期 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 14年 3月期 | 140.00 | 60.00 | 80.00 | 19,832 | 24.7 | 2.3 |
| 13年 3月期 | 120.00 | 60.00 | 60.00 | 17,000 | 19.6 | 2.2 |

(注) 14年 3月期期末配当金の内訳 記念配当 0円 00銭、特別配当 0円 00銭

(3)財政状態

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 |
|---------|-----------|---------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 14年 3月期 | 1,026,478 | 849,919 | 82.8 | 5,999.69 |
| 13年 3月期 | 947,921 | 785,536 | 82.9 | 5,544.87 |

(注) 期末発行済株式数 14年 3月期 141,660,536 株 13年 3月期 141,669,000 株

14年3月期の期末発行済株式数は自己株式控除後のものです。

期末自己株式数 14年 3月期 8,464 株

2. 15年 3月期の業績予想 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり年間配当金 | | |
|-----|---------|---------|--------|------------|-------|--------|
| | | | | 中間 | 期末 | 円 銭 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 中間期 | 220,000 | 20,000 | 11,000 | 70.00 | - | - |
| 通期 | 540,000 | 100,000 | 58,000 | - | 70.00 | 140.00 |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 409円 43銭

上記の予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の4ページを参照願います。

貸借対照表

| 期 別 科 目 | 前事業年度 (13.3.31 現在) | | 当事業年度 (14.3.31 現在) | | 増 減 |
|---------------------------|-----------------------|-------|-----------------------|-------|---------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 |
| (資 産 の 部) | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 |
| 流動資産 | 819,360 | 86.4 | 893,052 | 87.0 | 73,691 |
| 現金及び預金 | 622,264 | | 764,274 | | 142,009 |
| 受取手形 | 2,202 | | 2,101 | | 100 |
| 売掛金 | 153,297 | | 69,505 | | 83,791 |
| 有価証券 | 6,475 | | 4,665 | | 1,810 |
| 製品及び商品 | 985 | | 7,043 | | 6,057 |
| 原材料 | 4,536 | | 9,779 | | 5,242 |
| 仕掛品 | 135 | | 376 | | 241 |
| 貯蔵品 | 943 | | 352 | | 590 |
| 繰延税金資産 | 18,702 | | 23,794 | | 5,092 |
| その他 | 10,855 | | 11,564 | | 709 |
| 貸倒引当金 | 1,037 | | 406 | | 631 |
| 固定資産 | 128,561 | 13.6 | 133,425 | 13.0 | 4,864 |
| 有形固定資産 | 45,245 | 4.8 | 44,149 | 4.3 | 1,095 |
| 建物 | 17,277 | | 16,209 | | 1,068 |
| 構築物 | 600 | | 558 | | 41 |
| 機械及び装置 | 110 | | 121 | | 11 |
| 車両運搬具 | 36 | | 30 | | 6 |
| 工具器具備品 | 1,596 | | 1,634 | | 38 |
| 土地 | 25,596 | | 25,596 | | - |
| 建設仮勘定 | 29 | | - | | 29 |
| 無形固定資産 | 442 | 0.1 | 117 | 0.0 | 324 |
| ソフトウェア | 342 | | 83 | | 258 |
| その他 | 99 | | 34 | | 65 |
| 投資その他の資産 | 82,873 | 8.7 | 89,157 | 8.7 | 6,284 |
| 投資有価証券 | 27,468 | | 31,661 | | 4,192 |
| 関係会社株式 | 31,595 | | 31,940 | | 345 |
| 関係会社出資金 | 7,876 | | 7,876 | | - |
| 破産債権、更生債権その他 これらに準ずる債権 | 4,551 | | 4,818 | | 267 |
| 繰延税金資産 | 14,270 | | 10,754 | | 3,516 |
| その他 | 1,661 | | 6,932 | | 5,270 |
| 貸倒引当金 | 4,551 | | 4,825 | | 273 |
| 資産合計 | 947,921 | 100.0 | 1,026,478 | 100.0 | 78,556 |

| 期 別 科 目 | 前事業年度 (13.3.31 現在) | | 当事業年度 (14.3.31 現在) | | 増 減 |
|-------------------------|-----------------------|-------|-----------------------|-------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 |
| (負 債 の 部) | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 |
| 流 動 負 債 | 158,611 | 16.7 | 172,896 | 16.8 | 14,284 |
| 支 払 手 形 | 36,734 | | 20,459 | | 16,275 |
| 買 掛 金 | 45,151 | | 82,433 | | 37,281 |
| 未 払 金 | 7,418 | | 20,434 | | 13,016 |
| 未 払 法 人 税 等 | 56,033 | | 22,146 | | 33,886 |
| 前 受 金 | 692 | | 1,071 | | 378 |
| 賞 与 引 当 金 | 1,511 | | 1,610 | | 99 |
| そ の 他 | 11,069 | | 24,739 | | 13,669 |
| 固 定 負 債 | 3,773 | 0.4 | 3,662 | 0.4 | 110 |
| 長 期 未 払 金 | 418 | | 299 | | 118 |
| 退 職 給 付 引 当 金 | 1,773 | | 1,675 | | 98 |
| 役 員 退 職 引 当 金 | 1,581 | | 1,687 | | 105 |
| 負 債 合 計 | 162,385 | 17.1 | 176,558 | 17.2 | 14,173 |
| (資 本 の 部) | | | | | |
| 資 本 金 | 10,065 | 1.1 | 10,065 | 1.0 | - |
| 資 本 準 備 金 | 11,584 | 1.2 | 11,584 | 1.1 | - |
| 利 益 準 備 金 | 2,516 | 0.3 | 2,516 | 0.2 | - |
| そ の 他 の 剰 余 金 | 758,932 | 80.1 | 822,085 | 80.1 | 63,153 |
| 任 意 積 立 金 | 660,055 | | 660,053 | | 2 |
| 固定資産圧縮積立金 | 55 | | 53 | | 2 |
| 別 途 積 立 金 | 660,000 | | 660,000 | | - |
| 当 期 未 処 分 利 益 | 98,876 | | 162,032 | | 63,156 |
| そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | 2,438 | 0.2 | 3,848 | 0.4 | 1,409 |
| 自 己 株 式 | - | - | 180 | 0.0 | 180 |
| 資 本 合 計 | 785,536 | 82.9 | 849,919 | 82.8 | 64,382 |
| 負 債 及 び 資 本 合 計 | 947,921 | 100.0 | 1,026,478 | 100.0 | 78,556 |

損益計算書

| 期 別 科 目 | 前事業年度 (12.4.1～13.3.31) | | 当事業年度 (13.4.1～14.3.31) | | 増 減 | |
|--------------|---------------------------|-------|---------------------------|-------|--------|-------|
| | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 増減率 |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 売 上 高 | 351,066 | 100.0 | 447,101 | 100.0 | 96,034 | 27.4 |
| 売 上 原 価 | 259,224 | 73.8 | 328,194 | 73.4 | 68,970 | 26.6 |
| 売上総利益 | 91,842 | 26.2 | 118,906 | 26.6 | 27,064 | 29.5 |
| 販売費及び一般管理費 | 41,100 | 11.7 | 53,873 | 12.1 | 12,772 | 31.1 |
| 営業利益 | 50,741 | 14.5 | 65,033 | 14.5 | 14,291 | 28.2 |
| 営業外収益 | 114,124 | 32.5 | 80,752 | 18.1 | 33,372 | 29.2 |
| 受取利息 | 31,205 | | 15,257 | | 15,948 | |
| 受取配当金 | 11,582 | | 15,967 | | 4,384 | |
| 為替差益 | 68,522 | | 47,832 | | 20,689 | |
| その他 | 2,814 | | 1,695 | | 1,119 | |
| 営業外費用 | 333 | 0.1 | 996 | 0.2 | 663 | 199.0 |
| 売上割引 | 328 | | 501 | | 173 | |
| その他 | 4 | | 494 | | 490 | |
| 経常利益 | 164,533 | 46.9 | 144,788 | 32.4 | 19,744 | 12.0 |
| 特別利益 | 2,123 | 0.6 | 1,000 | 0.2 | 1,122 | 52.9 |
| 貸倒引当金戻入額 | 2,094 | | 495 | | 1,599 | |
| 投資有価証券評価損戻入額 | - | | 186 | | 186 | |
| 固定資産売却益 | 29 | | 0 | | 28 | |
| 投資有価証券売却益 | - | | 2 | | 2 | |
| 関係会社清算益 | - | | 316 | | 316 | |
| 特別損失 | 24,036 | 6.9 | 9,249 | 2.1 | 14,786 | 61.5 |
| 固定資産処分損 | 792 | | 19 | | 772 | |
| 投資有価証券評価損 | 13,562 | | 4,458 | | 9,104 | |
| 関係会社株式評価損 | - | | 4,341 | | 4,341 | |
| 関係会社事業整理損 | 3,693 | | 429 | | 3,263 | |
| 土地評価損 | 5,988 | | - | | 5,988 | |
| 税引前当期純利益 | 142,620 | 40.6 | 136,539 | 30.5 | 6,080 | 4.3 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 72,128 | 20.5 | 58,813 | 13.1 | 13,315 | 18.5 |
| 法人税等調整額 | 16,286 | 4.6 | 2,597 | 0.6 | 13,689 | 84.1 |
| 当期純利益 | 86,777 | 24.7 | 80,323 | 18.0 | 6,454 | 7.4 |
| 前期繰越利益 | 20,598 | | 90,209 | | 69,610 | |
| 中間配当額 | 8,500 | | 8,499 | | 0 | |
| 当期末処分利益 | 98,876 | | 162,032 | | 63,156 | |

利 益 処 分 案

| 期 別 科 目 | 前事業年度 (12.4.1 ~ 13.3.31) | 当事業年度 (13.4.1 ~ 14.3.31) | 増 減 |
|------------------|-----------------------------|-----------------------------|---------|
| | 金 額 | 金 額 | 金 額 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 当期末処分利益 | 98,876 | 162,032 | 63,156 |
| 任意積立金取崩高 | | | |
| 固定資産圧縮 積立金取崩額 | 2 | 2 | 0 |
| 別途積立金取崩額 | - | 100,000 | 100,000 |
| 合 計 | 98,879 | 262,035 | 163,156 |
| これを次のとおり処分します。 | | | |
| 利益処分額 | | | |
| 配 当 金 | 8,500 1株につき60円 | 11,332 1株につき80円 | 2,832 |
| 取締役賞与金 | 170 | 170 | - |
| 次期繰越利益 | 90,209 | 250,532 | 160,323 |

(注)平成13年12月10日に、8,499百万円(1株につき60円)の中間配当を実施しました。

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(イ) 有価証券

満期保有目的の債券 ----- 償却原価法（定額法）

子会社株式及び関連会社株式 --- 移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの ----- 決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は部分資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）

時価のないもの ----- 移動平均法による原価法

(ロ) デリバティブ ----- 時価法

(ハ) たな卸資産

製品及び商品、原材料、仕掛品、貯蔵品 ----- 移動平均法による低価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(イ) 有形固定資産 ----- 定率法（一部の工具器具備品については、経済的陳腐化に応じた耐用年数に基づいて償却しています。）

なお、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法を採用しています。

主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 ----- 3～50年

(ロ) 無形固定資産 ----- 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（主に5年）に基づく定額法を採用しています。

3. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

4. 引当金の計上基準

(イ) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しています。

(ロ) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、支給見込額基準により計上しています。

(ハ) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しています。数理計算上の差異については、発生年度に費用処理しています。

(ニ) 役員退職引当金

役員の退職慰労金支給に備えるため、役員退職慰労金支給規程に基づき期末要支給額を計上しています。

5. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

6. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっています。

(追加情報)

前事業年度において流動資産の「その他」に含めて計上していました「自己株式」(16百万円)は、財務諸表等規則の改正により資本の部の末尾に表示しています。

(注記事項)

(貸借対照表関係)

| | 前事業年度 (13.3.31現在) | 当事業年度 (14.3.31現在) |
|------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 有形固定資産減価償却累計額 | 18,227 百万円 | 21,406 百万円 |
| 関係会社に対する資産 受取手形・売掛金 | 138,637 百万円 | 59,140 百万円 |
| 保証債務 | 279 百万円 (DM 5,000 千) | 348 百万円 (€ 3,000 千) |
| 授権株式数 | 400,000 千株 | 400,000 千株 |
| 発行済株式総数 | 141,669 千株 | 141,669 千株 |

(損益計算書関係)

| | 前事業年度 (12.4.1~13.3.31) | 当事業年度 (13.4.1~14.3.31) |
|------------------|---------------------------|---------------------------|
| 研究開発費の総額 | 13,052 百万円 | 13,145 百万円 |
| 関係会社との取引高 売上高 | 210,341 百万円 | 279,730 百万円 |
| 受取配当金 | 11,475 百万円 | 15,876 百万円 |

(リース取引)

| | 前事業年度 (12.4.1~13.3.31) | 当事業年度 (13.4.1~14.3.31) |
|--|---------------------------|---------------------------|
| リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 | | |
| 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 | | |
| | (工具器具備品) | (工具器具備品) |
| 取得価額相当額 | 272 百万円 | 374 百万円 |
| 減価償却累計額相当額 | 132 百万円 | 160 百万円 |
| 期末残高相当額 | 139 百万円 | 214 百万円 |
| 2. 未経過リース料期末残高相当額 | | |
| 1 年以内 | 62 百万円 | 104 百万円 |
| 1 年超 | 77 百万円 | 109 百万円 |
| 合計 | 139 百万円 | 214 百万円 |
| 3. 支払リース料及び減価償却費相当額 | | |
| 支払リース料 | 83 百万円 | 110 百万円 |
| 減価償却費相当額 | 83 百万円 | 110 百万円 |
| 4. 減価償却費相当額の算定方法 | | |
| リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。 | | |

(有価証券)

当事業年度(14.3.31現在)及び前事業年度における子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(税効果会計)

(単位:百万円)

| 前事業年度 (13.3.31現在) | 当事業年度 (14.3.31現在) |
|--|--|
| 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 | 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 |
| 繰延税金資産 | 繰延税金資産 |
| 研究開発費 6,763 | 未払金・未払費用 10,934 |
| 未払事業税 5,713 | 研究開発費 4,862 |
| 投資有価証券評価損 5,402 | たな卸資産評価減 4,156 |
| たな卸資産評価減 4,169 | 土地評価損 2,515 |
| 土地評価損 2,515 | 未払事業税 2,459 |
| 貸倒引当金繰入超過額 1,888 | 貸倒引当金繰入超過額 2,080 |
| 著作権料 1,407 | 関係会社株式評価損 1,704 |
| 未払費用 1,277 | 投資有価証券評価損 1,590 |
| 関係会社株式評価損 1,224 | 著作権料 1,477 |
| 退職給付引当金 745 | 減価償却超過額 1,405 |
| 役員退職引当金 664 | その他 4,613 |
| その他 3,007 | 繰延税金資産 合計 37,799 |
| 繰延税金資産 合計 34,778 | 繰延税金負債 |
| 繰延税金負債 | その他有価証券評価差額 2,786 |
| その他有価証券評価差額 1,765 | その他 463 |
| その他 40 | 繰延税金負債 合計 3,250 |
| 繰延税金負債 合計 1,805 | 繰延税金資産の純額 34,548 |
| 繰延税金資産の純額 32,972 | |
| 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 | 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 |
| 法定実効税率 42.0 % | |
| (調整) | 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が、法定実効税率の100分の5以下であるため、記載を省略しています。 |
| 交際費等永久に損金に算入されない項目 0.2 % | |
| 関係会社受取配当金に係る間接税額 控除による影響額 2.8 % | |
| その他 0.2 % | |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率 39.2 % | |

役員 の 異 動

1 . 代表取締役の異動 [平成14年5月31日付異動予定]

(1)代表取締役の就任(役付取締役の異動を含む)

| | | |
|---------------|-----------|-------------------------|
| 取締役会長 | 浅 田 篤 | (現 代表取締役・取締役副社長) |
| 取締役社長 | 岩 田 聡 | (現 取締役 経営企画室長) |
| 専務取締役 経営統括本部長 | 森 仁 洋 | (現 代表取締役・常務取締役 経営統括本部長) |
| 専務取締役 業務本部長 | 波 多 野 信 治 | (現 取締役 業務本部長) |
| 専務取締役 総合開発本部長 | 竹 田 玄 洋 | (現 取締役 総合開発本部長) |
| 専務取締役 情報開発本部長 | 宮 本 茂 | (現 取締役 情報開発本部長) |

(2)代表取締役の退任

| | | |
|--------|--------------------|-----------------------|
| 取締役相談役 | 山 内 博 | (現 代表取締役・取締役社長) |
| 常務取締役 | 辻 昭 男 [*] | (現 代表取締役・常務取締役 総務本部長) |

2 . その他取締役等の異動

[平成14年5月31日付異動予定]

| | | |
|-------------|-----------------------|---------------|
| 常務取締役 管理本部長 | 松 本 匡 治 | (現 取締役 管理本部長) |
| 常務取締役 製造本部長 | 永 井 信 夫 ^{**} | (現 取締役 製造本部長) |
| 総務本部長 | 鈴 木 英 一 ^{**} | (現 常任顧問) |

[平成14年6月27日付異動予定]

| | |
|--------|--------------------|
| 取締役相談役 | 辻 昭 男 [*] |
|--------|--------------------|

3 . 新任取締役候補 [平成14年6月27日付異動予定]

| | |
|---------------------------------------|--|
| 常務取締役 総務本部長 | 鈴 木 英 一 ^{**} |
| 取締役 Nintendo of America Inc. 取締役社長 | 君 島 達 己 (現 Nintendo of America Inc. 取締役社長) |

4 . 退任予定取締役 [平成14年6月27日付異動予定]

| | |
|----|----------------------|
| 顧問 | 今 西 紘 史 (現 取締役 広報室長) |
|----|----------------------|

平成14年3月期 決算発表参考資料

1. 連結販売実績数量・タイトル数及び通期販売予定数量

販売数(単位:万台・万本)、タイトル数(単位:本)

| | | | 前連結会計年度 (12.4.1 ~ 13.3.31) | 当連結会計年度 (13.4.1 ~ 14.3.31) | 累 計 | 次 期 予 定 (14.4.1 ~ 15.3.31) | |
|-----|-------|---------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------|-------------------------------|-------|
| 内 国 | 携 帯 型 | ゲ ー ム ボ ー イ | (ハード) | 337 | 91 | 3,243 | |
| | | | (ソフト) | 1,769 | 430 | 15,608 | |
| | | | (タイトル数) | 176 | 85 | 1,250 | |
| | | ゲ ー ム ボ ー イ ア ド バ ン ス | (ハード) | 106 | 492 | 598 | |
| | | | (ソフト) | 271 | 1,024 | 1,295 | |
| | | | (タイトル数) | 25 | 143 | 168 | |
| | 据 置 型 | ニ ン テ ン ド ウ 6 4 | (ハード) | 20 | 5 | 554 | |
| | | | (ソフト) | 756 | 59 | 3,963 | |
| | | | (タイトル数) | 25 | 4 | 196 | |
| | | ニ ン テ ン ド ー ゲ ー ム キ ュ ー ブ | (ハード) | - | 157 | 157 | |
| | | | (ソフト) | - | 406 | 406 | |
| | | | (タイトル数) | - | 22 | 22 | |
| 外 国 | 携 帯 型 | ゲ ー ム ボ ー イ | (ハード) | 1,549 | 378 | 8,599 | |
| | | | (ソフト) | 5,850 | 3,010 | 33,200 | |
| | | | (タイトル数) | 220 | 77 | 959 | |
| | | ゲ ー ム ボ ー イ ア ド バ ン ス | (ハード) | 1 | 1,217 | 1,218 | |
| | | | (ソフト) | 1 | 3,682 | 3,683 | |
| | | | (タイトル数) | - | 149 | 149 | |
| | 据 置 型 | ニ ン テ ン ド ウ 6 4 | (ハード) | 265 | 45 | 2,738 | |
| | | | (ソフト) | 2,839 | 715 | 18,466 | |
| | | | (タイトル数) | 58 | 7 | 296 | |
| | | ニ ン テ ン ド ー ゲ ー ム キ ュ ー ブ | (ハード) | - | 223 | 223 | |
| | | | (ソフト) | - | 1,030 | 1,030 | |
| | | | (タイトル数) | - | 42 | 42 | |
| 合 計 | 携 帯 型 | ゲ ー ム ボ ー イ | (ハード) | 1,886 | 470 | 11,842 | - |
| | | | (ソフト) | 7,619 | 3,440 | 48,807 | - |
| | | | (タイトル数) | 107 | 1,709 | 1,816 | 1,900 |
| | | ゲ ー ム ボ ー イ ア ド バ ン ス | (ハード) | 107 | 1,709 | 1,816 | 1,900 |
| | | | (ソフト) | 273 | 4,705 | 4,978 | 5,700 |
| | | | (タイトル数) | 1,993 | 2,178 | 13,657 | 1,900 |
| | 据 置 型 | ニ ン テ ン ド ウ 6 4 | (ハード) | 285 | 50 | 3,292 | - |
| | | | (ソフト) | 3,595 | 774 | 22,429 | - |
| | | | (タイトル数) | 58 | 7 | 296 | - |
| | | ニ ン テ ン ド ー ゲ ー ム キ ュ ー ブ | (ハード) | - | 380 | 380 | 1,200 |
| | | | (ソフト) | - | 1,437 | 1,437 | 3,600 |
| | | | (タイトル数) | - | 42 | 42 | - |

(注) 1. 上記の海外タイトル数は、米大陸で発売されたタイトル数です。

2. 「ゲームボーイ」の国内タイトル数には、「ニンテンドウパワー」のタイトル数を含めて表示しています。

2. 主な単体の未予約の外貨現預金及び外貨建売掛金残高

| | 平成13年3月31日現在 | | 平成14年3月31日現在 | |
|-------|----------------------------|---------------|---------------------------|----------------|
| | 外貨額 | 期末換算レート | 外貨額 | 期末換算レート |
| 現 預 金 | US\$ 1,926百万 DM 1,537百万 | 1ドル = 123.90円 | US\$ 3,057百万 € 1,637百万 | 1ドル = 133.25円 |
| 売 掛 金 | US\$ 840百万 DM 613百万 | 1マルク = 55.90円 | US\$ 337百万 € 134百万 | 1ユーロ = 116.14円 |